

愛知サマーセミナー2019 7月13日(土)～7月15日(月)

NPO法人グラウンドワーク東海・消費者行動ネットワーク共同企画

講座番号	開催日	講義時限	講義内容	講師	会場・教室
E159	14日(日)	1限(9:30～10:50)	<p>「消費税って何なの？」</p> <p>生まれた時には消費税5%だった(中学生・高校生・大学生の) みなさん！</p> <p>10月から10%になるって言われているけど、消費税10%ってイッタイゼンタイ何なの？</p> <p>ちょっと考えてみない？</p>	<p>外山孝司</p> <p>消費者行動ネットワーク</p>	<p>南山大学Q棟6階</p> <p>Q606</p>
F219	14日(日)	2限(11:10～12:30)	<p>「養殖・放流をしないでホタルを増やそう」</p> <p>各地で復活を願って養殖や放流をしていますが、そのことで生態系を乱している地域も見受けられますが、内山川では、養殖や放流を一切行わずに、多米小学校の児童とともに増やす活動を行っています。</p>	<p>原田郁郎</p> <p>NPO法人グラウンドワーク東海</p>	<p>南山大学Q棟6階</p> <p>Q601</p>
F164	14日(日)	2限(11:10～12:30)	<p>「「男と女」の進化論 女性天皇②」</p> <p>女性の社会的地位が低い日本。前回、「女性が天皇になれるの？」と論じました。今回は「男と女」「社会のありよう」について進化論的に考えます。「性愛は、人生を豊かにする」－地球市民が呼びかけます。</p>	<p>大村昌宏</p> <p>消費者行動ネットワーク</p>	<p>南山大学Q棟6階</p> <p>Q606</p>
G209	14日(日)	3限(13:10～14:30)	<p>「公共工事にチャレンジ」</p> <p>公共工事はどこの国や自治体で行うのが当たり前と思われて仁洙が、実際に市民が自分たちで係わって作っている施設もあります。みんなも身近な施設を係わって行う方法について考えてみよう。</p>	<p>原田郁郎</p> <p>NPO法人グラウンドワーク東海</p>	<p>南山高校・中学校・女子部南校舎3階</p> <p>選択教室2</p>

G203	14日(日)	3限(13:10~14:30)	<p>「今、農業が面白い」</p> <p>若い人に農業への関心が広がっている。今の農業の具体的な姿を、愛知県内の事例を取り上げ示すことで、その魅力を理解する講座とする。</p>	竹谷裕之 NPO法人グラウンド ワーク東海	南山大学R棟5階 R53
G169	14日(日)	3限(13:10~14:30)	<p>「防災は個人問題か？集合団地の場合」</p> <p>防災は「自公共」の協力が強調されてきたが市民レベルで災害を考える場合は生活条件がさまざまであることを一番に考慮する必要がある。自公共の何を優先するのか、特に今回は集合団地の特質に焦点を当てて考える。</p>	山本孝之 消費者行動ネットワーク	南山大学Q棟6階 Q606
H153	14日(日)	4限(14:50~16:10)	<p>「建設コンサルタントって知ってます？」</p> <p>公共事業の主要なプレーヤーの一つである建設コンサルタント。しかし、市民からは見えていない存在である。どんな立場で公共事業に関与しているのか？ 就職先としての魅力はどうか？</p>	山本孝之 NPO法人グラウンド ワーク東海	南山大学Q棟6階 Q606
H187	14日(日)	4限(14:50~16:10)	<p>「ケニヤ・ビクトリア湖と周辺域の環境問題」</p> <p>ビクトリア湖はアフリカ大地溝帯にあり、琵琶湖の100倍広い。この湖と周辺域の有様は住民の生活を左右し、地球の環境問題を考える上でも重要である。この地域の具体像を 負いながら、どう向き合うか考える。</p>	竹谷裕之 NPO法人グラウンド ワーク東海	南山大学Q棟3階 Q304
I137	15日(月)	1限(9:30~10:50)	<p>「雑草の栽培と利活用」</p> <p>中山間地域を中心に人口減少、高齢化の影響で雑草管理が難しくなっている。その対策として雑草を食料資源として活用することを考える。</p>	前田 純 合同会社つむぎて・雑 草料理研究家	南山高校・中学校・ 女子部南校舎4階 J3C

J145	15日(月)	2限(11:10~12:30)	<p>「うちにホタルがやってきた」</p> <p>平成11年「蛍が舞う姿をもう一度」と広報が募ったヘイケボタル再生ボランティアに参加。抗えない自然の驚異からホタルを守るため始まった里親制度に挑戦する5年間の記録。</p>	山本千夏 NPO法人グラウンドワーク東海	南山高校・中学校・女子部南校舎4階J3C
K182	15日(月)	3限(13:10~14:30)	<p>「協働による緑の育成～モリコロパーク～」</p> <p>愛・地球博記念公園における「ギフチョウの舞う森づくり」等の活動事例を紹介し、市民みんな(多様な主体)が関わって緑(環境)を保全・育成していく方策を探ります。</p>	服部久人 NPO法人グラウンドワーク東海	南山小学校1階第一理科室
L150	15日(月)	4限(14:50~16:10)	<p>「グラウンドワーク活動による地域環境の改善」</p> <p>私たちの生活が変わってきたことで、ホタル一つとっても身近でなくなり、地域の環境との付き合い方も受け継がれなくなってきた。いくつもの地域で取り組まれている環境改善活動から次世代につなぐ方法を考える。</p>	竹谷裕之 NPO法人グラウンドワーク東海	南山小学校1階第一理科室

